

学校だより（7月）

希望の子

【脊振を愛し 進んで学ぶ たくましい子どもの育成】

令和2年度
神崎市立脊振小学校
第7号 7月15日
文責：校長 小池 充

7月生活朝会

6月25日（木）に、7月の生活朝会を行いました。今回は、4月から続けていたWEBによるテレビ会議システムを利用した集会ではなく、体育室に一堂に会して行いました。

もちろん、窓を開けたり扇風機を回したり一人一人の距離を離したりマスクを着用したりと三密を避け、話をする教員もマスクをしたままという状態で感染予防しながら行いました。

今年度は、1学期が、7月31日までと例年と異なります。エアコンは、完備されているとはいうものの登下校・体育のときなど熱中症に注意しながらの学校生活となります。



増田教諭退任

5月7日からしばらくお休みされていた中村教諭のかわりに勤務されていた増田多恵子教諭が6月29日で退任されました。

写真は、1年生が全校を代表して花束の贈呈をしているところです。

中村教諭は、30日より復帰しています。



8月11～17日は学校閉庁日です

神崎市立小中学校は、今年度は8月11日から17日までの7日間、学校閉庁となります。緊急な連絡は教育委員会(44-2384)へお願いします。その後、管理職へ伝わるようになっていきます。

流行っています一輪車

皆さんは、一輪車に乗ったことはありますか？一輪車に乗るには、バランス感覚が必要で、乗れるようになるためには、かなり練習が必要です。がんばって練習をして乗れるようになると嬉しいものです。私も、教師になってから子ども達と一緒に練習して一応乗れるようになりましたが、子ども達の上達にはかえません。「鉄は熱いうちに打て」と言いますが、成長期に熱中するものがあると上達も早いものです。スポーツ界では、体幹という言葉をよく耳にしますが、一輪車に乗ることは、体幹を鍛えることにもつながりあらゆるスポーツにもつながっていくと思います。

また、一輪車の上達は、スポーツのみならず学習の上達とも共通しています。それは、階段状に上達するということです。つまり、なかなか上達しない状態が続いて、あるとき急に上達する。そして、また、しばらく上達しないときが続くとき急に上達するということを繰り返すということです。一輪車を練習して乗れるようになった児童は、学習のがんばりにもつながるのではないかと期待しています。伸び悩む時期を辛抱して練習していると、必ず成長することを体感する。児童には、そんな成功体験をいろんなことで積み重ねていって欲しいです。このことが、石の門の教えにもある「体の丈夫なたくましい子」や「意志の強いやりぬく子」にもつながっていくと思います。



7月の生活目標

決まりを守って明るい生活をしよう！